

中江参事官、バルバドス国民強化・高齢者問題省にて 視覚障害者誘導マットサンプル品を伝達



左から、中江次席、三浦一等書記官、フランクリン事務次官

10月24日、中江新参事官は、バルバドス国民強化・高齢者問題省にて、マーク・フランクリン同省次官に対して日本製視覚障害者誘導マットサンプル品の伝達を行いました。この視覚障害者誘導マットサンプル品は、錦城護謨株式会社が製作・提供したものです。

この取り組みは、2023年にカーク・ハンフリー大臣が訪日した際、視覚障害者の安全な移動を支える視覚障害者誘導マットに関心を示し、その後2024年に、「柔道を通した国際対話事業」のためバルバドスを訪問した日本の柔道選手代表団がハンフリー大臣と会談した際、同大臣から改めて点字ブロックのバルバドス導入を図りたいとの意向表明がありました。ハンフリー大臣の関心表明を受け、柔道選手代表団の一員であった初瀬祐輔日本視覚障害者柔道連盟会長のご尽力と錦城護謨株式会社のご協力が実り、今回の伝達実現に至りました。視覚障害者誘導マットの伝達をきっかけに、視覚障害者の社会参加や安全な移動を支える一歩としてバルバドスにおける点字ブロック導入が行われ、障害者福祉をめぐる両国の協力関係が進むことが期待されます。

今回の伝達の際には、フランクリン国民強化・高齢者問題省事務次官、キャラレン・エスウィック・ベス同副事務次官、シャリー・ウェイス同職員、アシャ・ピット外務・貿易省事務官、当館から中江参事官、三浦慕一等書記官が出席しました。

2024年の「柔道を通した国際対話事業」
での代表団訪問時の写真



在バルバドス日本国大使館